



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ みんなで気づく（築く）さわやか天栄

2018.9.14

教育委員会だより No.86



魅力いっぱい 「愛村心（I尊心）」を育む天栄村！

発行：天栄村教育委員会

「学びのスタンダード」アンケート結果より

本県の子ども達は、「解決への見通しをもって試行錯誤しながら学ぶこと」や「複数の情報を関係付けて考えること」が苦手です。それらの課題を解決すべく、教師は子どもが何に（既習事項・得られた情報・友だちの考えなど）着目して話しているのかを意識して聞いたり、どんな力を高めるために表現活動を行わせるのかを明確にしたりして授業に臨むことが大切になってきます。目的意識をもち、目的に応じた表現力を高めるために、以下のような言葉を目的をもって発する子どもを育てていきましょう。

- ①「だったら～だ」 ②「例えば～」 ③「つまり～ということは～だ」

また、8月9日（木）に福島県教育センターで行われた「ふくしま指導担当者会議」の中で、県義務教育課主任指導主事より、今年7月に各教員に実施した「学びのスタンダードアンケート」の分析結果から、下記の「7つの課題」が見えてきたとの話がありました。各校における研修の視点としてみてもはいかがでしょうか。

- ① 単元構想の工夫 ② 学びの姿の明確化と評価 ③ 試行錯誤する時間の確保
④ 振り返りの質 ⑤ 問いの引き出し方 ⑥ 思考を揺さぶる発問 ⑦ 全国学テの分析



8月6日・7日に、「天栄村外国語活動研修会」を実施しました。チャットやフオーニックスの研修、WeCanの効果的な活用の仕方、他、実際に指導案を立てて模擬授業を行うなど、より実践に生かすことのできる研修を行いました。真剣に、そして楽しく研修する先生方からは、**教科化に向け、子ども達のために今から授業力を高めたいという思いの高まりが感じられました。**また、今回は小学校教員を対象とした研修でしたが、中学校の先生も参加していただき、小中の外国語・英語の連携を図るよい機会となりました。さらに、教科化に向けての悩みやQQイングリッシュの効果的な活用方法などについて話し合ったことで、今後の授業に生かす改善点を見出すことができました。

講師の神田外語大学の河合先生からは、「**昨年度よりも先生方の研修意欲が高く、授業を拝見しても天栄村各校の取組は素晴らしいものがあり、ますます**」というお褒めの言葉をいただきました。

村外国語活動研修会

積極的な「称賛」・「価値付け」を！

天栄村の子ども達の意識調査でここ数年、大きな変化を見せているのが「あなたにはよいところがありますか」という設問に対して、「あてはまる」と回答した子どもが増えていることです。自己肯定感の高まりは、生活面だけではなく、学力にもよい影響を与えます。子ども達の自己肯定感、周りの大人や友だちによる称賛や価値付けによって高まっていきます。様々な教育場面における子どもの「キラリ」と輝く瞬間を見逃さず、積極的な「称賛」と「価値付け」を行っていきましょう。

- 子どもが見せた「学びに向かう見方・考え方を働かせている学び方のよさ」を称賛する際、教師から直接「その考え方、とてもいいね」と称賛することも大切ですが、**周りの子ども達にはそのよさが伝わらずにいる**ことの方が多く見られます。これは、とてももったいないことです。そこで、「**Aさんのよかったところは何かだったと思う？**」と周りの子ども達に問いかけてみてください。周りの子どもは、「何だろう」と考え、答えてくれます。その答えが意図した答えであれば、「**そうだね。Aさんは、このことに目を向けて考えていたんだよね**」や「**Aさんは、Bさんの話をつなげて、新しい考えを見つけたんだよね**」などとAさんの学び方のよさを学級全体に広げるとともに、答えてくれた子ども(C)に対しても「**Aさんの話をよく聞いて（見て）いた証拠だね。Cさん、ありがとう**」と、Aさんの学び方のよさを感じていたCくんに対しても**称賛や価値付け**をすることができますね。



生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択していけるよう、必要な学習環境を整え、村民の主体的な学習活動を支援出来るよう取り組んでいます。

○第33回羽鳥湖畔マラソン大会

9月2日（日）第33回羽鳥湖畔マラソン大会が行われ、全27部門で親子の部を含む857名の方々が、秋の羽鳥湖畔を駆け抜けました。天気は曇りでしたが、幸い雨も降らず競技を行うことができました。今回も大会新記録を出す選手もおり、羽鳥湖畔マラソン大会に新たな歴史が刻まれました。数多くの方の支えのおかげ様をもちまして本大会は盛況のうちに幕を閉じました。

以下は村内小中学生6位以内の入賞者です。

第1部 第3位	小針 越さん（広戸小）	第1部 第5位	新田 優友さん（広戸小）
第3部 第4位	石井 陽大さん（広戸小）	第7部 第6位	緑川 凜さん（広戸小）
第8部 第5位	矢部 真穂さん（大里小）	第13部 第3位	三島木 煌成さん（天栄中）
第13部 第5位	佐々木 大蔵さん（天栄中）	第14部 第3位	室井 遙さん（湯本中）
第14部 第4位	室井 朱梨さん（湯本中）	第14部 第5位	星 瞳月さん（湯本中）
第14部 第6位	星 妃咲さん（湯本中）		



○家庭劇場

9月11日（火）天栄村体育館を会場に家庭劇場が開催されました。

村内小学校1年生から4年生を対象に劇団風の子による「スクラム☆ガッシン」が上演されました。特殊なステージが設置され、すぐ目の前で繰り広げられる迫力のある劇を子ども達は真剣に鑑賞していました。普段見ることのできない劇を見て、仲間と協力することや、ともに何かを成し遂げることの大切さを学んでいました。

